

2023年

おすすめの本 ていがくねん

過去3年間の出版物を中心に
市立須坂図書館職員が選びました。

ほんよ
本を読むのは、ぼく。ほんよ
本を読むのは、わたし。だから、読
むほんき
本を決めるのも「じぶん」でできるようになりたいね。
よ
読んでおもしろかったほんとも
紹介して、ほんわ
本の輪をひろげていきたいね。



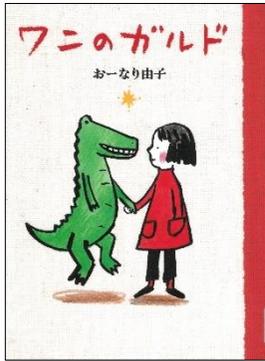
ちいさな魔女とくろい森

石井睦美/作 岡田千晶/絵 文溪堂

まんげつの夜、ちいさな魔女は、おかあさんの
まじよ もり
魔女といっしょに森にむかいます。森がびょうきに
なってしまったのです。おお まほう
大きななべで、魔法のくす
りをつくり……コロナ禍でたたかう医療従事者の
すがたとかさなります。

Eカ

すざかとしょかん

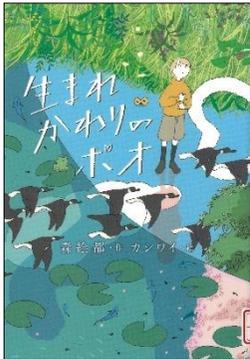


ワニのガルド

お一なり由子/作・絵 偕成社

ひっこしたばかりで、ともだちがいないヒナちゃん。学校がっこうにいきたくない朝あさ、とつぜんみどり色いろの歯ブラシうごが動きだし、小さなワニちいになりました。ワニは、さびしいひとにだけ見みえる、おばけだというのですが……。

913オ



生まれかわりのポオ

森絵都/作 カシワイ/絵 金の星社

ポオは、せなかにハートマークのあるネコ。いつもいっしょだったのに、ポオがなくなった。なきつづけるぼくに、ママは「ポオがしんぱいして天国てんごくにいけなくなっちゃうよ」と、ものがたりかを書きはじめた……。

913モ



ものがたりがうまれるとき

デボラ・ホプキンソン/文 ハドリー・フーパー/絵
せなあいこ/訳 評論社

ものがたりでも、どくしょかんそうぶんでも、サッカーでも。なにかをう生み出すのは、かんたんなことじゃないよね。あきらめなくて、もういちど。なにかをう生みだそうとする、すべてのひとをはげます絵本えほん。

E7ハ°

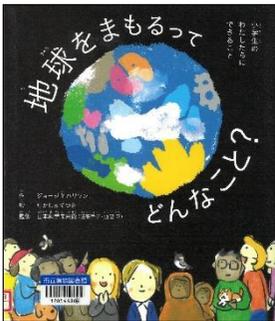


ほら、ここに

オリヴァー・ジェファーズ/作 tupera tupera/訳 ほるぷ出版

ぼくたちがすんでいる地球^{ちきゅう}のこと。りくのこと。海^{うみ}のこと。にんげんのこと。じかんのこと……ぼくたちが^{おお}大きくなるのにたいせつなことが、たくさん^か書いてある。なかでもわすれちゃいけないのは……？

科学のえほん Eジエ



ちきゅう

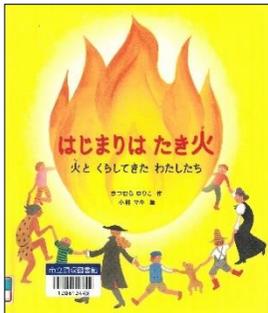
地球をまもるって どんないいこと？

ジョージYハリソン/作 たかしまてつを/絵

日本科学未来館/監修 KADOKAWA

ぼくたちが^{まいにち}毎日のくらしのなかでしたことが、^{ちきゅう えいきょう}地球に^{えいきょう}影響をあたえているよ。このままだと、おとなになったとき^{あんしん}安心してくらしなくなっちゃうかも。10歳^{さい}の小学生が書いた、小学生にできる12のこと。^{しょうがくせい か しょうがくせい}

333ハ

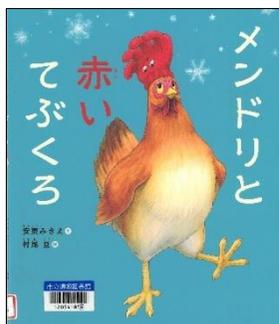


はじまりは たき火

まつむらゆりこ/作 小林マキ/絵 福音館書店

^{おお}大むかしから、にんげんは、火^ひを利用して^{りよう}きました。火^ひのおかげで、にんげん^{べんり}のくらしはとても便利になりました。火^ひの^{ちから}力をくらしに役立^{やくだ}てる^{ぎじゆつ}技術の^{ひかり}光(よいところ)とかげ(わるいところ)をか^{かん}がえてみましよう。

科学のえほん Eコバ



メンドリと赤^{あか}いてぶくろ

安東みきえ/作 村尾亘/絵 KADOKAWA

せんたくされて、にわにほされた赤^{あか}いてぶくろ。
みぎて ひだりて
右手と左手がけんかをしていると、かぜがふいて
きて……とおくにとばされた^{みぎて}右手は、メンダリのあたま
^{うえ}の上で、トサカのかわりになれるかな？

Eムラ



ヒミツのひだりききクラブ

キリーロバ・ナージャ/作 古谷萌と五十嵐淳子/絵 文響社

ひだりききって、ちょっとめずらしい？ かつこいい？
じつは、ふべんなことがある？ 世界にはひだりきき
のなかまがいっぱい！ さあ、どっちききでも、なかよ
くしよう、それがみんなにできること。

Eフル



ゴッホの^{ほしぞら}星空

バーブ・ローゼンストック/文 メアリー・グランプレ/絵
なかがわちひろ/訳 ほるぷ出版

ちい 小さいころから^{むちゆう}夢中になると、まわりが^み見えなくな
ってしまうフィンセント。^{がっこう}学校になじめず、^{せんせい}先生やなか
ま^{いけん}と意見があいませぬ。^{せいようかい}西洋絵画の巨匠^{きよしょう}フィンセン
ト・ファン・ゴッホの^{しょうがい}生涯を描いた^{えが}伝記絵本。^{でんきえほん}

723ゴ